

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

令和元年10月15日

和泉市長 あて

団体名 MOA 美術館和泉市児童作品展
実行委員会

代表者名 山本 秀明
所在地

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 第32回 MOA 美術館和泉市児童作品展
2. 事業の概要 和泉市小学校在学中児童の絵画・版画、書写作品の展示会
および表彰式をします。
3. 事業費総額 270,000 円
(うち、対象経費 234,000 円)
4. 交付希望額 110,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい) ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	エムオーエービジュツカンイズミシジドウサクヒンテンジッコウイインカイ		
団体名	MOA 美術館和泉市児童作品展 実行委員会		
団体の目的	子どもたちの創作活動を奨励することで「社会の変化に自ら対応できる心、豊かな人間の育成」「自ら学び、自ら考える力などの生きる力の育成」など、子どもの健全なる成長を願い、社会教育並びに情操教育の一端を担う事を目的とする。		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X
フリガナ	ヤマモト ヒデアキ		
代表者氏名	山本 秀明		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ クニトウ ハルオ		電 話
	國頭 治夫		F A X
設 立 年 月	1998 年 4 月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	32 人
メールアドレス			
ホームページ	http:// なし		
主な事業内容	毎年11月にシティプラザ・レセプションホールで和泉市の児童の作品（絵画・版画、書写）展示および表彰式をする。また MOA 美術館奨励賞作品を2週間母子センターへ展示する。そのための作品整理、準備、各団体へ案内状を配布する。		
主な活動の実績	和泉市の児童作品展では、第12回目から和泉市の全小学校から出品して頂いています。年を追うごとに応募数が増え、第31回（令和元年）は 2,863 点の出品があります。また展示会場の来場者も年々増えており、1,300 名を超えております。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）
		なし	0

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

<p>申込事業の名称</p>	<p>第32回 MOA 美術館和泉市児童作品展</p>	
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 現代日本はグローバル化、少子高齢化などによって多様な社会へと激しく変化しており、学校教育においても「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成することを通じて、これからの社会において「生きる力」をより一層育むことが必要になっています。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 1、生きる力を育む作品展 2、まちぐるみの作品展 3、癒しを与える作品展 } 別紙添付しています。</p>	
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>（主な対象者） 和泉市民 参加予定者数 1,500 人 （事業実施期間） 令和2年11月14日（土）～15日（日） 日程未定 （事業実施場所） 和泉シティプラザ・レセプションホール、大阪府立母子保健医療センター （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 自分が感じたことを作品に表現することにより、豊かな心を育むことができる。また、医療機関や福祉機関に作品を展示することで、患者さんや医療関係者等たくさんの方に、癒しや元気を与えることができる。 人や社会のためになることへの喜びや大切さを感じることで、今後の生き方により良い影響を与えることができる。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月 5月 6月 7・8月 9月 10月 11月 12月 1・2月 3月</p>	<p>内容</p> <p>事務局会 作品展の今年度の方向性話し合う 事務局会 作品展募集準備 事務局会 作品展募集要項各学校へ配布 事務局会 作品展打ち合わせ 事務局会 審査準備 審査会 審査補助 事務局会 各学校、関係者に審査結果、展示会、表彰式案内配布 実行委員会 展示会表彰式打ち合わせ全国展出品準備、発送 事務局会 作品展開催 表彰式 母子センター展示 事務局会 作品返却 銀賞銅賞の賞状配布 実行委員会 反省会 事務局会 全国展出品作品返却 事務局会 次年度作品展打ち合わせ 実行委員会 次年度作品展打ち合わせ</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

(申し込み事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果) 1、生きる力を育む作品展

美しいと感じる心、美に気づく心、そういった心を作品に表現し、それを褒められることで児童の自信につながり、人生の目的に向かって生きる力を養う事ができるようになる。

2、まちぐるみの作品展

本作品展は、31年の歴史の中で960万点以上の応募があり、国、地域、家庭、学校が参加する全国的な行事となりつつある。その結果多世代にわたる心の通い合うコミュニティが生まれ、健康なまちづくりにつながっている。

和泉市も少しずつ児童作品展の認知度を高めつつあり、協力者が増えてきている。

3、癒しを与える作品展

児童の作品を医療、福祉機関に展示する取り組みをしている。その結果児童の作品から、「癒しを得られる」「元気をもらえる」等の声が患者さん、医療関係者から聞かれる。この取り組みは児童にとっても自分の作品が人の役に立っているという自己肯定感を高め、人や社会のためになる事への喜び、大切さを児童が感じることで、今後の生き方に、より良い影響を与える。

収支予算書

事業の名称： 第32回MOA美術館和泉市児童作品展

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	110,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	160,000	企業、個人からの協賛金
自主財源	0	
合計	270,000	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	35,000	審査員謝礼 5000×4 賞品代 300×50
消耗品費	40,000	コピー用紙 封筒 インク代 文房具
食料費	24,000	審査員 1,000×4 ボランティア 200×100
印刷製本費	15,000	パンフレット印刷代 4000 ハガキ 50 枚 コピー代 ポスター印刷
役務費	10,000	郵便費 振込手数料 ボランティア保険
委託料	10,000	会場設営、片付け 5,000×2
使用料	100,000	シティプラザ会場費、備品、南部リージョン センター使用料
対象経費計	234,000	
<対象外経費>		
報償費	6,000	奨励賞受賞者 2000×3
使用料	15,000	会議会場費（北部リージョンセンター 南部リー ジョン）
食料費	15,000	作品整理時 会議時
対象外経費計	36,000	
合計	270,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ）・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

- ・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。
自主財源や協賛金を増やして事業を実施いたします。